

投資ってなんだ!? vol.13 「売り時」ってあるの? 機動的な運用編

で参考資料 2024年 4月19日 神山 直樹

チーフ・ストラテジスト

よく、投信や株式の「売り時はいつ?」「どうやって判断するの?」と聞かれます。"潤いのあるくらし"を目指すために長期投資するという考えから、売り時は値上がりしたからではない、ということをお伝えしました。今回は、余裕資金で機動的に運用するケースを考えてみましょう。

「値上がりしたから売る」、でもすぐ買うなら同じ値段

正直なところ、20%値上がりしたら<u>売った方が良い</u>、などといった<u>黄金律(普遍的な考え)はない</u>と思います。購入時の2倍になるかもしれないし、20%値上がりした後に横ばいになるかもしれません。また、20%値下がりしたら売る、といった黄金律もないと思います。

資産形成のコア(じっくり育てる部分)となるバランス型投資と異なり、機動的な売買判断もあり得る 余裕資金のサテライト(リスクを取って高いリターンを目指す部分)投資では、突き詰めると「投資家の アニマル・スピリッツ(野心)」が必要です。例えば、インドが今以上に経済成長する、ロボットが人間の 生活に浸透する、宇宙旅行が一般的になる、といったことが実現すると思えば、投資対象をアニマル スピリッツで選び、夢や期待が実現するまで長期投資することは良いことです。

このような長期的な観点から国・地域や成長テーマに投資する場合の売り時は、夢や期待が現実になった時です。20%値上がりしたからではありません。一方で、単にこのところ市場で話題として「流行っている」投資テーマについて、関連銘柄も値上がりするだろう、と需給の見込みで投資する方もおられるでしょう。これは趣味としての投資であり、タイミングが大切なのでしょうから、チャートなども含めて、自由にお楽しみいただければ良いと思います。

「何が儲かるの?」「何が人気なの?」ではなく、経済トレンドを見る感性が大切

サテライト投資をする際、「何が儲かるの?」「何が人気なの?」といった観点で商品を見る方が多いのではないでしょうか。逆の見方をすれば、これは「みんなが買っている」「今流行っている」から、<u>多くの人が買うのでパフォーマンスが良くなるだろう</u>、という考え方です。

多くの人が一度に買えばインパクトは大きくなり、一時的には値上がりすることもあり得ます。しかし、 <u>すぐに元のあるべき価格に戻ると考えられる</u>のです。長期に良い投資成果を上げるには、先に触れ たロボット社会や宇宙旅行などが将来現実になる、といった実現可能性に自信が持てるテーマを選 択して投資することが大切です。人気投票の結果で商品を選択することは、売り時をどのように決め るかなど、投資態度が不安定になり、好ましくないと思います。



時間が許せば、気になった投資テーマについて、ご 自身が良いと思ったのか、他の人が良いと思ったのか を<u>メモに残し</u>、普段から区別するよう心掛けてみてくだ さい。そうすれば、サテライト投資として<u>商品を選ぶ際、</u> 市場動向やタイミングを気にするのではなく、世界経 済のトレンドを見て、これは良いと思うテーマを選ぶこと が大切!、ということに気づいていただけると思います。

日興アセットマネジメント